

令和7年10月14日（火）

富山県ものづくり産業未来戦略における R7上半期の進捗状況

富山県商工労働部

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

① 産学官連携による成長産業分野への技術開発の支援

○ 産学官オープンイノベーション推進事業 9,205万円【拡充・R⑦当初】
 成長産業分野及びサーキュラーエコノミーに関する研究会活動の実施や産学官連携による新製品、新技術の研究開発を支援

進捗状況・今後の予定

- <進捗状況>**
- ・新製品・新技術の研究開発支援（補助率）2/3以内（上限額）500万円 等
 採択件数：11件（R7.8末時点）
 （重点支援分野 3 件、サーキュラーエコノミー推進枠 2 件、成長産業分野全体 6 件）
- <今後の予定>**
- ・ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野及びサーキュラーエコノミーに関する研究会活動の実施

対象となる成長産業分野（下線は重点支援分野）	
グリーン	<u>再エネ、水素・アンモニア、蓄電池、</u> <u>カーボンリサイクル・マテリアル、資源循環</u>
モビリティ	<u>次世代自動車</u> 、航空宇宙
デジタル 技術基盤	ロボット、デジタルインフラ、 電気電子、半導体、情報処理

○ 若手研究者研究開発力強化プロジェクト 1,600万円【R⑦当初】
 将来の薬業界を担う若手研究者の育成支援のため、県内製薬企業の若手研究者が取り組む医薬品研究開発を支援

進捗状況・今後の予定

- <進捗状況>**
- ・令和 7 年 3 月に研究内容を評価するための懇話会を開催し、医薬品研究開発費の助成テーマを決定（補助率：1/2以内、上限額：500万円）
 - ・交付決定件数：4 件（R7.8末時点）交付決定金額1,500万円
- <今後の予定>**
- ・令和 8 年 3 月頃に研究内容評価のための懇話会開催等

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

②ものづくり産業における富山モデルの創出

○ ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業 1,600万円【R⑦当初】

県内ものづくり産業におけるサーキュラーエコノミー(循環経済)の推進に向けた普及啓発やクリエイティブ人材を活用した異業種連携推進

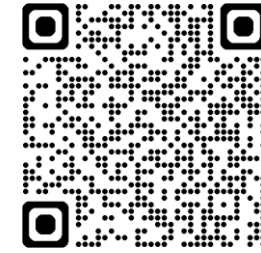
進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・サーキュラーエコノミー連携推進コーディネーターの設置
- ・県内企業の産業廃棄物の視察（株）島田木材【木材】、（株）HARITA【金属】）やアップサイクル事業を創出するための創造会議の開催

<今後の予定>

企業視察や創造会議、T-Messe2025（富山県ものづくり総合見本市）での廃材展示会の開催等



詳細はこちら↑



1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

③ 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムや、とやまアルミコンソーシアム、とやまヘルスケアコンソーシアムのオープンイノベーションによる、研究開発プロジェクトの深化

○ 地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業 2億1,247万円【R⑦当初】 県内の産学官によるコンソーシアムを構築し、医薬品産業の振興や専門人材の育成を推進

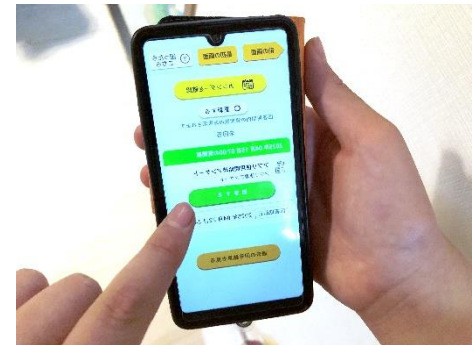
進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・早期実用化に向けた医薬品の研究開発を推進：2件
 - 《主な研究テーマ》
 - 分散型臨床試験の実施に向けた臨床研究のデジタルトランスフォーメーション
 - 新規鼻炎治療薬の開発
- ・全国の学生を対象にネクスト・ファーマ・エンジニア養成コースを実施：87大学279名の申込み
- ・県内医薬品メーカーを対象とした品質管理や品質保証に関する研修会
- ・BioJapan2025への出展、関西バイオビジネスマッチング等のマッチング機会への参加

<今後の予定>

- ・早期実用化に向けた医薬品の研究開発の推進
- ・「くすりの富山」を支える専門人材の育成・確保



がん患者さんの身体・精神状態を在宅で問診できる観察研究
(スマートフォンアプリの画面)



ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース
(現地企業見学体験会)

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

○ アルミ産業成長力強化戦略推進事業 4,654万円【R⑦当初】

循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施

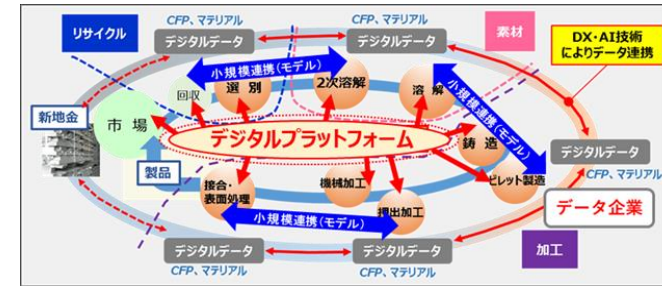
進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・アルミバリューチェーン連携強化事業（小規模企業間連携）：2件
アルミのグリーン化に関する研究開発支援（補助率）1/2以内（上限額）100万円
- ・アルミ循環配慮事業：2件
サーキュラーエコノミーへの移行を実現する技術開発支援（補助率）2/3以内（上限額）500万円
- ・県内外学生向けインターンシップの開催
8名（県内2名、県外6名） 8～9月開催

<今後の予定>

- ・展示会等への出展、各研究成果報告会の開催、専任コーディネーターによるプロジェクト推進



○ ヘルスケア産業育成創出事業 4,660万円【R⑦当初】

ヘルスケア産業を育成するため、医療機器分野を対象に加え、付加価値の高い新製品の開発を支援

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・新製品・新技術の研究開発支援（補助率）2/3以内（上限額）500万円 等
採択件数：6件（R7.8末時点）

<今後の予定>

- ・セミナー、介護施設等の現場見学会などの開催



セミナー



現場見学会

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

④ スタートアップ支援

○ とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業 5,700万円【R⑦当初】

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・今年度の支援対象となるT-Startup企業 5 社を選定。専門家によるオーダーメイドの集中支援を実施中
- ・第 3 回とやまスタートアップエコシステムサミット開催（約160名参加）
- ・支援機関向けセミナーの開催

＜今後の予定＞

- ・今後活躍が期待される起業家への専門家派遣等による支援
- ・第 4 回とやまスタートアップエコシステムサミット開催
- ・県内のインキュベーション施設、民間企業、金融機関等の支援機関が有機的に連携する「とやまスタートアップ支援官民連携会議」の開催 等



第 3 回とやまスタートアップ
エコシステムサミット(R7.9.29)

○ とやまヘルスケアベンチャーイニシアティブ推進事業 350万円【新規・R⑦当初】

本県が強みを持つ医薬、バイオ、健康、美容等のヘルスケア分野におけるスタートアップ(ヘルスケアベンチャー)の発掘・誘致等を促進

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・ヘルスケアベンチャーや県内事業者へ協業に関するヒアリングを実施

＜今後の予定＞

ヘルスケアベンチャーとのミートアップ、ヘルスケアベンチャーと県内事業者とのマッチングイベントの開催等

1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

④スタートアップ支援

○ イントレプレナー推進事業 400万円 【新規・R⑦当初】

企業内資源等を活用したスタートアップやアトツギベンチャーの創出を図るため、イントレプレナー（社内起業家）を育成

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・企業内起業に意欲のある企業を対象とした新規事業創出プログラムの実施（県内企業から10社11名参加）

<今後の予定>

- ・投資家や事業会社、プログラム受講者が所属する企業の経営陣を招き、受講者が立案した新規事業計画の報告会を開催 等



1. 企業間・産学官連携（オープンイノベーション）の推進による新たな付加価値の創出

⑤ 大学、県立試験研究機関・産業支援機関における推進体制の強化

○ 大学・高専発シーズ加速化事業 500万円【拡充・R⑦当初】

県内の大学や高専が有する技術シーズを活用した企業との共同研究課題を支援し、県内企業への技術移転や新たな製品開発を推進

進捗状況・今後の予定

- ・ものづくり産業未来戦略における成長産業分野において、関連企業の事業からバックキャスティング型で設定された、大学や高専の技術シーズを活用する共同研究プロジェクトを支援
研究開発委託（上限額）100万円/件
プロジェクト数：5件

○ 新技術創出普及事業 960万円【新規・R⑦当初】

県内ものづくり企業のサーキュラーエコノミーへの移行に向けて、県産業技術研究開発センターの専門性を活用し、県内ものづくり企業への技術支援や人材育成を実施

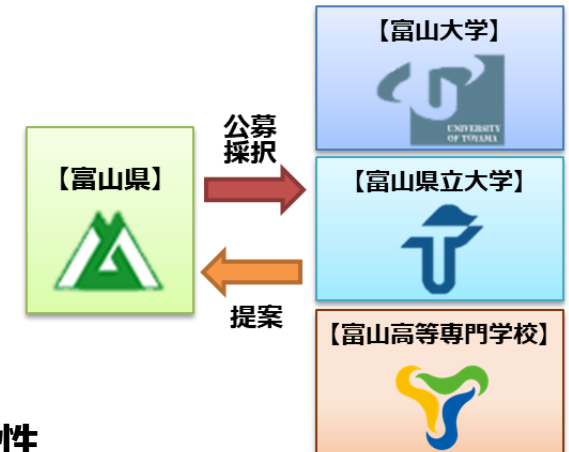
進捗状況・今後の予定

- ・技術研究：6件（R7.8末時点）
- ・研究会：5研究会
- ・人材育成：4名

企業の技術課題に適したオーダーメイド型研修

研究会

- ① サステナブルマテリアルプロセス研究会
- ② モビリティ・新加工プロセス研究会
- ③ 循環型ヘルスケア素材評価研究会
- ④ デジタル設計解析技術研究会
- ⑤ ものづくり評価分析技術研究会



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

① ものづくり産業の経営者・従業員のウェルビーイングの向上

○ ウェルビーイング経営推進事業 100万円【R⑦当初】

県民のウェルビーイング向上につなげるため、ウェルビーイング経営を周知するイベントを開催

今後の予定

・県内企業の経営者等を対象にウェルビーイング経営セミナーを開催



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

② デジタル・バイオ等の先端技術を活用できる高度技術人材の育成・確保

○ 富山県立大学DX教育研究センター運営、情報工学部整備事業

産学官金の人材育成拠点となるDX教育研究センターの運営、令和6年4月に開設した情報工学部での人材の育成
14億7,963万円【R⑦当初】

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・DX教育研究センターに、企業や自治体の職員が集まり勉強会等を行うコワーキングスペースを設置、社会人向けセミナー等の開催
- ・R6.4月開設の情報工学部の新棟整備など、教育・研究環境の更なる充実化
- ・産業界等のニーズを踏まえた多様なDX・デジタル人材育成

<今後の予定>

- ・情報工学部の令和8年度新学部棟供用開始に向け、施設・研究機材の整備等を実施



情報工学部新棟(R8.4供用開始)

○ バイオ医薬品製造等人材育成事業 8,000万円 【新規・R⑦当初】

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・製薬企業におけるバイオ医薬品専門人材の育成を推進するため、R7.4月に県立大学に寄附講座を設置し、社会人向けのバイオ医薬品の専門人材育成プログラムを提供

<今後の予定>

- ・バイオ医薬品の製造やGMPに関する研究・教育を充実

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

③ リスキング支援などを通じた職業能力開発の充実

○ とやま人材リスキング補助金 1,400万円【繰越・R⑥11月補正】

人への投資の強化に向け、国の「人材開発支援助成金」と歩調を合わせ、県内企業が生産性向上や成長分野へのチャレンジ等を目的として行うリスキングの取組みを支援

進捗状況

県内企業が行う従業員のリスキングの取組に対し、その経費の一部を補助

・交付決定件数：120件 交付決定金額：646万円（R7.4～R7.8末現在）

○ 県立大学スキルアップ・リスキング支援事業 480万円【新規・R⑦当初】

企業の人材高度化に寄与するため、富山県立大学において、最先端の知見や実習を取り入れた講座や、個別企業からの要望に応える講座を実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・工学、情報工学や看護の知識など、仕事に役立つ「キャリアアップ支援講座」を開講（R7年度 4 講座）
- ・企業の個別課題に合わせて、大学と作り上げる「企業向けオーダーメイド講座」を開講（R7.4～R7.8末 3 講座170名）

<今後の予定>

- ・リカレントコーディネーターによる産業界のニーズ調査、ものづくりなど教育施設を活用した実習を取り入れた講座を実施し、さらなる充実を図る。



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

④ 女性活躍の推進

○ 理工系分野にチャレンジ！「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 350万円【拡充・R⑦当初】

進学や就職前の中高生が自身のキャリアプラン等を考えるにあたり、理工系分野等での県内就職を選択肢の1つとしてもらうため、企業見学バスツアーや、富山で働く女性との交流会等を開催

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・理工系企業見学バスツアー及び多様な女性との交流会の開催
(県内在住の中高生計34名参加)

<今後の予定>

- ・中高生と女性起業家との交流会を12月に開催予定
- ・交流会の様子などの動画を制作し、県公式YouTube掲載



R6交流会動画
はこちらから



○ アンコンシャスバイアス・アンバサダー強化事業 400万円【新規・R⑦当初】

職場や地域、学校教育におけるアンコンシャス・バイアスへの気づきとその解消に向けた行動を推進

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・出前講座の開催 2件（教員、保護者、こども向け）

<今後の予定>

- ・男女共同参画推進員による地域への普及啓発
- ・職場や地域でのアンコンシャス・バイアス解消事例の発信
- ・出前講座の開催 1件（高校生向け）



特設サイトは
こちら

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○ 女性の活躍促進官民連携事業 770万円【R7当初】

女性が働きやすい職場環境づくりを推進するため、官民が連携して「女性の活躍促進官民連携会議」を新たに設立し、優れた取組みの横展開を実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・プラットフォーム「女性の活躍促進官民連携会議」の設立（約120社・団体参加）
- ・経営戦略としての女性活躍及びアンコンシャスバイアス解消の必要性についてのフォーラムを開催（経営者や人事責任者等 150名参加）
- ・多様な人材が能力を発揮できる職場環境の整備を推進するため、企業内で意思決定を担う幹部等を対象にDEI企業成長塾を開催（35社参加）

<今後の予定>

- ・企業間交流会の開催



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

⑤ 外国人材の活用や多様な人材の確保・活躍の推進

○ 外国人材活用・定着促進事業 932万円 【新規・R⑦当初】

県内企業における高度外国人材等の活用・定着を促進するため、「とやま外国人材活用・定着支援デスク」を設置（現行の「とやま外国人材活用支援デスク」の機能を強化）

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・外国人材の活用等に関する総合的な相談対応
- ・県が連携契約する人材紹介会社を通じたマッチング支援
- ・第1回外国人材活用・定着セミナーの開催（参加人数：103名）等

<今後の予定>

- ・相談対応、マッチング支援の継続
- ・第2回外国人材活用・定着セミナー、小規模セミナーの開催、現地教育費用等への補助



○ 外国人材定着総合支援事業 690万円 【新規・R⑦当初】

外国人材の県内定着を図るため、企業が行う日本語習得や働きやすい職場環境整備などに対する総合的な支援を新たに実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ①日本語習得サポート補助（補助率：1/2、上限額：15万円/社・団体）
 - ②外国人材地域交流促進補助（補助率：1/2、上限額：20万円/社・団体）
 - ③職場環境整備への補助（補助率：1/2、上限額：30万円/社・団体）
- 交付申請件数：日本語習得サポート 9件 交付決定金額：984千円（R7.8末現在）

<今後の予定>

- ・補助金制度の周知、交付申請受付等の継続等

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○富山版「プロフェッショナル人材・副業兼業人材確保プロジェクト」7,810万円【拡充・R⑦当初】

県の「プロフェッショナル人材戦略本部」を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材の活用を支援

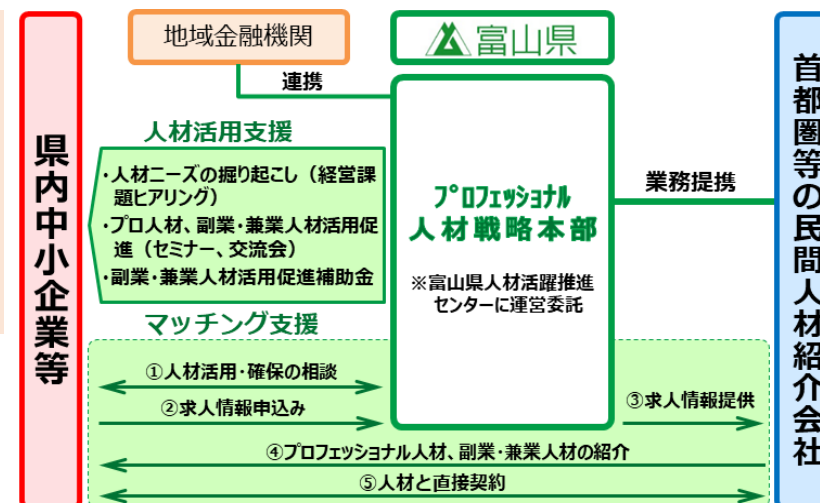
進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・成約件数（H28.2～R7.8）1,365件（うち、副業・兼業 140件）

<今後の予定>

- ・県内経営者向けに外部人材の活用促進を目的とするシンポジウム・交流会を新設
- ・副業・兼業人材を初めて活用する企業を対象とした、新たな補助金コースを設置



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○とやまシニア専門人材バンク事業 2,199万円【R⑦当初】

県内企業における高年齢者の活躍を推進するため、とやまシニア専門人材バンクを通じた専門的知識・技術を有する高年齢者と企業とのマッチングを支援

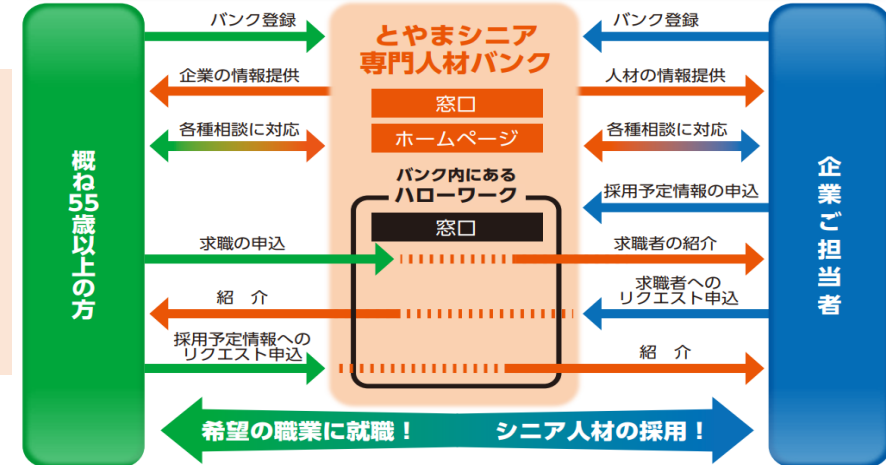
進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

登録者数（R7.8末現在）2,292名、就職件数（H.24～R7.8）6,461件

<今後の予定>

- ・ハローワークと連携した相談対応等による、高年齢者と県内企業のマッチング支援
- ・県内企業や関係団体等を個別訪問し、高年齢者が担う業務の切り出し支援



○障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業 660万円【R⑦当初】

県内企業における障害者の就労を促進するため、ヤングジョブとやまにおいて職場体験等から就職後の職場定着まで切れ目ない支援を実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

登録企業(累計)64社 新規登録学生 5 名 インターンシップ等実施 4 回（R7.4～R7.8 末現在）

<今後の予定>

- ・障害のある学生に対し、インターンシップや職場実習を実施
- ・企業訪問等による就職後の登録学生及び企業担当者への職場定着支援を実施

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

⑥ 就職期の若者等へのアプローチの強化

○ 富山の企業魅力発信プロジェクト事業 1,580万円【新規・R⑦当初】

就職先としての県内企業の魅力を学生に強く認識してもらえるよう、新たな企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま」による情報発信を強化

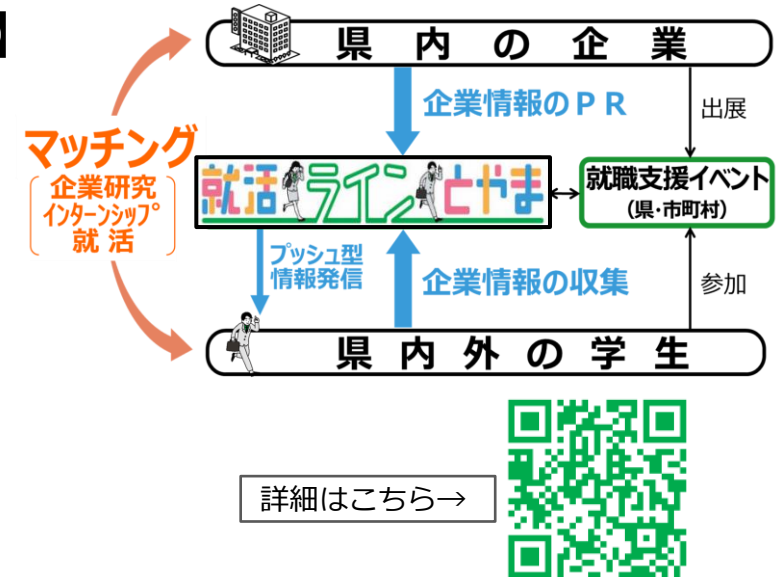
進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

企業:1,316社、求人:1,204件、個人:2,635名(社会人421名、学生2,214名)、LINE登録者数:2,604名(社会人2,302名、学生302名)(R7.8末現在)

＜今後の予定＞

「就活ラインとやま」の活用促進や県内企業のインターンシップ開催を支援



○ 学生と企業の交流強化事業 640万円【R⑦当初】

県内外の大学生の県内就職を促進するため、学生と県内企業が直接交流できる機会を提供

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・学生と県内企業若手社員との交流会(富山大、富山国際大、富山市内)
- ・県内企業バスツアー(8月:6コース)

＜今後の予定＞

- ・学生と県内企業若手社員との交流会(高岡法科大、富山県立大)
- ・県内企業バスツアー(2月:4コース)



2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○ 帰ってこれ！就職応援助成事業 680万円【拡充・R⑦当初】

県外学生のUIターン就職を一層促進するため、就職活動に係る交通費を助成

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・申請件数:159件(R7.8末時点)

<今後の予定>

- ・引き続き、本制度について、県外へ進学した学生等に広く周知し、県内へのUIJ就職の推進に努める。



【対象】 県外在住大学生

【要件】 県や局主催の就活イベント
インターンシップ

県内企業の採用・面接試験 に参加

最大 **4万円** (2万円/回)
を補助します！

○ 富山県奨学金返還助成制度 2,906万円【R⑦当初】

本県産業の発展を担う優秀な人材の確保を目的として、県内企業に就職した学生の奨学金の返還に対して、10年を基本として在職期間中に、県と企業が折半して助成

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・登録企業:84社 (令和8年4月入社予定分)

<今後の予定>

- 引き続き、本制度について、県内外の理工系・薬学部生及び県内企業に広く周知し、県内就職の推進、定着に努める

10月に登録企業リスト公開
(登録企業リストは随時更新)

理工系・薬学部生



就職活動

就職

県外企業等

富山県の企業

【助成額】
理工系学部：2年分
理工系院生：2年分
薬学部：6年分

助成あり

10年間在職

助成なし

本制度を利用する学生は、予め制度に応募いただく必要があります。

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

○「富山で働こう」キャンペーン事業 2,900万円【新規・R⑦当初】

若年層の中途人材の全国的な獲得競争の激化を踏まえ、首都圏等で働く若者に対して県内企業での就職を促すキャンペーンを実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・キャンペーン動画、ポスター・チラシの制作

<今後の予定>

- ・キャンペーン開始(動画のSNS広告、ポスター・チラシの掲出、配布) (11月下旬頃予定)
- ・首都圏鉄道駅構内でのPRイベントの開催 (1月中旬頃、新宿駅構内を予定)

2. ものづくりを担う人材の育成・確保

⑦ 中高生及び大学生のものづくり職場体験等の機会充実

- **中高生ものづくり産業技術魅力探検事業 190万円【拡充・R⑦当初】**
中高生を対象に県内でのものづくり産業の理解を深めるため、県内企業や県立公設試の見学会等を実施
- **将来を担うものづくり人材育成事業 160万円【R⑦当初】**
キャリア教育の充実のため、ものづくり企業から中学校への講師派遣や企業見学会等の取組みを支援

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞ ※R7.8末時点

・富山大学教育学部附属中学校	・明峰中学校	(生徒：201名)
・滑川中学校	・楡原中学校	

＜今後の予定＞

講師派遣、見学会：募集中



3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

① 成長分野の企業、本社機能・研究開発拠点等の誘致

○ 企業立地助成金 14億2,510万円【R7当初】

工場等の新增設に対して市町村と協調で助成金を交付

進捗状況

- ・2件 3,412万円 (R7.8末時点)
(今年度の見込：43件 13億9,950万円)

○ 企業立地セミナー 215万円【R7当初】

東京・大阪（隔年）・名古屋（隔年）でのセミナー開催による立地環境のPR

今後の予定

- ・より効果的な立地環境のPRとなるよう、実施方法を検討中。

○ 企業誘致戦略推進事業 870万円【新規・R7当初】

企業誘致の戦略的な推進に向けた企業誘致推進会議の創設や誘致活動等を実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・R7.5、7「富山県企業誘致推進会議」の開催
- ・R7.7 「富山県企業誘致戦略」の策定

<今後の予定>

若者・女性の活躍が期待される企業への企業誘致促進マーケティング事業等、誘致活動の実施

富山県企業立地助成制度の概要
～企業立地を強力にサポート～

※1. 工場敷地あたりの助成金総額 最大50億円

1. 工場の新・増設に対する助成			
対象企業	助成対象	助成率	助成額
製造業	工場の新・増設	50%	最大50億円
建設業	工場の新・増設	50%	最大50億円
農林業	工場の新・増設	50%	最大50億円
水産業	工場の新・増設	50%	最大50億円
商社	工場の新・増設	50%	最大50億円
サービス業	工場の新・増設	50%	最大50億円
その他	工場の新・増設	50%	最大50億円

※2. 研究開発の新・増設、研究者等の雇用に対する助成

対象企業	助成対象	助成率	助成額
製造業	研究開発の新・増設	50%	最大50億円
建設業	研究開発の新・増設	50%	最大50億円
農林業	研究開発の新・増設	50%	最大50億円
水産業	研究開発の新・増設	50%	最大50億円
商社	研究開発の新・増設	50%	最大50億円
サービス業	研究開発の新・増設	50%	最大50億円
その他	研究開発の新・増設	50%	最大50億円

※3. 研究者等の雇用に対する助成

対象企業	助成対象	助成率	助成額
製造業	研究者等の雇用	50%	最大50万円
建設業	研究者等の雇用	50%	最大50万円
農林業	研究者等の雇用	50%	最大50万円
水産業	研究者等の雇用	50%	最大50万円
商社	研究者等の雇用	50%	最大50万円
サービス業	研究者等の雇用	50%	最大50万円
その他	研究者等の雇用	50%	最大50万円



とやま企業立地セミナー

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

② 販路開拓、ものづくり技術の発信

○ T-Messe2025ものづくり総合見本市開催事業 8,000万円【新規・R⑦当初】

本県の優れたものづくり製品や技術を全国・世界に発信し、県内企業と国内外企業との商談機会を創出するため、「T-Messe2025富山県ものづくり総合見本市」を開催

進捗状況・今後の予定

- ・T-Messe2025富山県ものづくり総合見本市の開催（R7.10.30～11.1）
（Tの意味：Toyama、Technology、Trade、Teamの頭文字）

○ 中小企業大都市圏販路開拓支援事業 409万円【R⑦当初】

販路開拓マネージャーを配置し、首都圏等大都市圏の市場へのアプローチを支援

進捗状況

- ・県内企業10社を選定し、販路開拓に関するアドバイスやマッチングを実施（R7.8末現在）

○ 中小企業成長応援ファンド事業 30億円【新規・R⑦当初】

今後の予定

- ・県内の金融機関と県が一体となって中小企業成長応援ファンドを造成
- ・ファンドの運用益により、R8年度から中小企業の新事業展開や販路開拓等の取組みを支援



ものづくり総合見本市

3. 産業集積を活かした成長産業の企業誘致、アジア等への海外展開等への支援

○ インドとの経済交流促進事業 555万円【新規・R⑦当初】

富山県インド経済訪問団のインド訪問を踏まえ、インドとの経済交流を促進

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・ジェトロ富山での富山県インド経済デスクの設置（R7.4）
- ・インドビジネスセミナーの開催（R7.8）

＜今後の予定＞

- ・在日インド大使館での県内産業等をPRする富山DAYの開催



○ 中国バイヤーとの商談成功事例創出事業 600万円【新規・R⑦当初】

中国からバイヤーを招聘し、商談成約の可能性が高い県内企業とのマッチング・商談を支援

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・中国バイヤーの選定・県内企業とのマッチング

＜今後の予定＞

- ・中国バイヤーの招聘、県内視察の実施
- ・商談の調整、支援

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

① 中小・小規模企業のDX、GX支援

○ 中小企業トランスフォーメーション補助金 5億円【繰越・R⑥11月補正】

県内中小企業者等が、エネルギー使用量や機器稼働状況等を見える化し、DXやGXを通じた業務プロセスや事業構造の変革による生産性の向上を図る取組みを支援

進捗状況

- ・第2次募集 申請件数：232件 申請金額：7億3,023万円
- ・第2次募集 交付決定件数：132件 交付決定金額：4億2,470万円

○ 中小企業デジタル変革推進事業 3,100万円【拡充・R⑦当初】

各種の講座の開催等を通じたデジタル化の状況に応じた段階的な支援を実施するとともに、関係機関との連携等による相談・伴走支援体制を強化

進捗状況・今後の予定

- ・自社課題の分析を通してDX戦略の策定やデータ活用を支援する講座の開催
- ・優良事例動画の作成、デジタル化のメリットのPR
- ・TONIOにデジタル化相談窓口設置（コーディネーターを増員）、企業の伴走支援

※1 ※6	事業内容※2、※5	補助額	補助率	
			通常	引上後※3
① 見える化	外部機関による診断等によりエネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等を見える化する取組み ※外部の専門家、コンサルタントによる診断・助言が必須	上限 100万円 下限 10万円	一律 3/4	—
② 対策	①見える化後、継続的な見える化や顕在化した課題への対策により現場改善につなげる取組み ※②対策のみの申請は不可。①見える化実施後に申請可能 ※②対策で採択されるには①見える化での採択が必須	上限※4 500万円 下限 100万円		
DX 枠	デジタル技術を活用した生産プロセス・サービス提供方法の改善を図る取組み ※労働生産性の向上が必須 ※既存の業務フローの見直しが必須	上限 500万円 下限 100万円	中小・組合 1/2 小規模 2/3	中小・組合 2/3 小規模 3/4
GX 枠	二酸化炭素の排出量削減に資する業務プロセスの改善や先進的な取組み ※二酸化炭素排出量の削減が必須 ※使用する全てのエネルギーに係る二酸化炭素排出量の把握が必須	上限 500万円 下限 100万円		



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

○ 脱炭素化モデル中小企業育成事業 6,120万円【拡充・R⑦当初】

カーボンニュートラルの実現に向け、県内中小企業者を対象に、再エネ・省エネ設備導入を支援

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・交付決定件数：18件（R7.8末時点） 交付決定金額：4,212万円
- ・対象設備：自家消費型太陽光発電設備、高効率空調機器 等
- ・補助率：2/3 等、上限額：500万円 等

<今後の予定>

- ・第2回募集を8月28日～11月28日まで実施

富山県脱炭素化モデル中小企業育成事業補助金 令和7年度 第2回募集

再エネ設備の導入を応援します！

対 象 富山県内の中小企業

募集期間 令和7年8月28日(木)～11月28日(金)
初次締切：8月30日(木) 5次締切：10月31日(金) 6次締切：11月28日(金)
※先着順ではありません。各締切後に申請内容を審査します。

支援内容 上限500万円

太陽光発電設備（自家消費型）
補助額 5万円/kw以内 最大550万円
※主たる事業：自家消費率30%以上
※上記割合30%以上を県内事業者が消費する
※11月31日までの設置を要しない
※補助率1/3以内 太陽光発電設備（上限500万円）
※補助率1/3以内 太陽光発電設備（上限500万円）

水力発電設備（1,000kW未満）
補助率 2/3以内
※主たる事業：自家消費率30%以上
※上記割合30%以上を県内事業者が消費する
※11月31日までの設置を要しない
※補助率2/3以内 太陽熱利用設備
※補助率2/3以内 太陽熱利用設備

補助対象設備の要件や申請方法など、詳しくは県ホームページをご覧ください！
https://www.pref.fy.toyama.lg.jp/energy/2025/02/25/2025energy.html

【お問い合わせ先】 富山県 商工労働部 成長産業推進室 エネルギー政策課
TEL 076-444-9050 E-mail: aoe@commerce.pref.fy.toyama.lg.jp

○ 富山型GX推進事業 300万円【R⑦当初】

県内企業等におけるグリーントランスフォーメーション（GX）の実現に向けて、県で作成した取組手引書の普及・活用を通じた取組みの実践を支援

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・県内企業の実務担当者向けセミナーを開催するとともに、国や自治体の支援制度に関する情報を提供（3回開催済み）

<今後の予定>

- ・セミナー、イベント等を通じて富山県版GX取組手引書の内容について学ぶ場を提供し、県内企業の脱炭素経営への移行を促進



脱炭素社会を生き抜くためのGX入門 掲載事例91社

富山県版 GX取組手引書

GX対応に関する国内外の動向や幅広い業種での実践事例を紹介！

富山県版 GX取組手引書～脱炭素社会を生き残るために～

富山県 商工労働部 成長産業推進室 エネルギー政策課

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

② 適切な価格転嫁の実現に向けた支援

○ 価格転嫁総合推進事業 700万円 【新規・R⑦当初】

新たに金融機関と連携した支援体制を構築するほか、セミナーや専門家派遣による伴走支援等を実施

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・金融機関と連携した支援体制「価格転嫁推進サポーター制度」を構築
(9/11キックオフイベント)

<今後の予定>

- ・実態調査や個別ヒアリングの実施、価格転嫁セミナーの開催、専門家派遣による伴走支援



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

③ 技術等のある企業の事業承継支援

○事業承継つなぐサポート事業 1,100万円【R7当初】

県内中小企業の技術や雇用などの経営資源を次世代に引き継ぐため、事業承継に向けた取組みを支援

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・事業承継に要する経費の補助
交付決定件数：7件 交付決定金額：73万円（R7.8末時点）
- ・事業承継セミナーの開催

<今後の予定>

- ・事業承継に要する経費の補助、セミナーの開催、経営者対象のアンケート調査の実施

○創業・事業承継支援資金「事業承継支援枠」 融資枠4億円【R7当初】

県内中小企業の事業承継時の資金繰りを支援

進捗状況

- ・融資実績：3件 4,500万円（R7.4～R7.8末）

令和7年度
富山県事業承継
つなぐサポート
事業費補助金

こんな方に向けた
補助制度です！

- ・事業承継に向けて、現状の課題や改善点を知りたい
- ・必要な費用が心配で、なかなか事業承継を進められない
- ・事業承継を検討している県内企業を視察したい

皆様が培ってきた貴重な技術や経営資源を後世に
引き継ぐ後押しをします！

●対象要件

補助対象者	①県内に事業所を置く中小企業者 ②県内の事業を承継することを検討している後継者候補
事業区分・ 補助対象経費	①事業承継事業（親族内承継、親族外承継） ・初期診断・受託料・課題分析の受託料・事業承継計画書の策定費用 ・事業用資産や企業価値の鑑定・分析費用・譲渡契約書策定費用 ・定款変更等の登記費用、第三者承継の仲介委託に係る費用 等 ※「富山県事業承継・引継ぎ支援センター」の支援を受けた事業において 発生する経費が補助の対象となります。 ②親族事業 ・県内中小企業への融資利息（交通費、宿泊費） ※「富山県事業承継ネットワーク（県内機関）」の推薦が必要です。
補助率	① 中小企業：2分の1以内 小規模企業：3分の2以内 ② 一律2分の1以内
補助上限額	① 50万円 ② 20万円（上限額に達するまで申請回数制限なし）

4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

④ 防災・減災対策のための事業継続支援

- 小規模事業者事業継続力強化補助金 1,650万円【R⑦当初】
小規模事業者における事業継続力強化計画の策定や、計画に基づく設備導入を支援

進捗状況

- ・申請件数20件（R7.8末時点）
※10月上旬交付決定予定

- 県制度融資「災害対応資金」の創設 融資枠20億円【新規・R⑦当初】

進捗状況

- ・融資実績：なし（R7.4～R7.8末）
※災害発生時に速やかに中小企業の資金繰りや再建を支援するため、「災害対応資金」を常設



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

(参考) 能登半島地震による影響を受けた事業者等への支援

- なりわい再建支援事業 36億7,000万円【繰越・R⑥11月補正、R⑦6月補正】
令和6年能登半島地震により被災した中小企業等の施設・設備の復旧等を支援

進捗状況・今後の予定

<進捗状況>

- ・交付決定件数：391件 交付決定金額44億7,787万円
(第9次募集分までの累計 ※R7.8末現在)

<今後の予定>

- ・国の予算状況を踏まえ、継続して公募を実施予定

- 県制度融資「震災対策特別融資」 融資枠8億円【R⑦当初】
地震により直接被害を受けた事業者や地震の影響により売上げが減少した事業者の資金繰りを支援

進捗状況

- ・融資取扱期限を令和7年7月末から令和8年3月末に延長
- ・融資実績：153件 28.6億円 (R6.1～R7.8末)



4. 中小・小規模企業に対する総合的支援

⑤ 県と(公財)富山県新世紀産業機構が一体となった総合的支援

○ とやま県産学官コーディネータ連絡会の開催

企業ニーズと大学や研究機関の持つ研究成果のコーディネート活動を行っているコーディネータ等の連携
【機関】富山大学、富山県立大学、富山高等専門学校、県産業技術研究開発センター、
県新世紀産業機構、富山市新産業支援センターなど

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・産学官コーディネータ：43名
- 2回（5月、8月）開催（R7.8末時点）

＜今後の予定＞

- ・第3回（11月）第4回（2月）開催予定



○ よろず支援拠点などワンストップ相談窓口体制や専門家派遣の充実

進捗状況・今後の予定

＜進捗状況＞

- ・よろず相談件数 2507件（R7.8末時点）
- ・専門家派遣件数 29件（R7.8末時点）

＜今後の予定＞

- ・引き続き事業者のニーズを踏まえ、窓口相談や専門家派遣を実施